

③ 小学生生活

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

1 次の文は、小学校学習指導要領「生活」の「各学年の目標及び内容」の「目標」である。①～④にあてはまる語句を書きなさい。

- (1) 学校、家庭及び地域の生活に関わることを通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考えることができ、それらのよさやすばらしさ、自分との関わりに気づき、地域に（ ① ）をもち自然を大切にしたり、集団や社会の一員として（ ② ）で適切な行動をしたりするようにする。
- (2) 身近な人々、社会及び自然と触れ合ったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気づき、自分たちの（ ③ ）や生活をよりよくするようにする。
- (3) 自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができ、自分のよさや可能性に気づき、意欲と（ ④ ）をもって生活するようにする。

2 飼育活動について、次の（1）～（3）に答えなさい。

(1) 第2学年でやごを飼育することとした。やごを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

ア	イ	ウ	エ
---	---	---	---

(2) 動物の飼育について述べたものとして、適切でないものを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

ア	ダンゴムシを飼うときは、土や落ち葉を敷き、時々霧吹きで水をかけるとよい。
イ	アゲハの幼虫は、ミカンやカラタチ、サンショウの葉をえさとするとよい。
ウ	おたまじゃくしを飼うときは、足が出てきたときのために陸地を作るとよい。
エ	アメリカザリガニが脱皮したときは、抜け殻をすぐに取り除くとよい。

(3) 小学校学習指導要領解説生活編の「生活科の内容」には、どのような動物を飼育するかについて観点が示されている。その観点として適切なものには○、適切でないものには×を書きなさい。

① 清掃など児童による管理が必要のないもの	② 動物の成長の様子や特徴が捉えやすいもの
③ 卵を産み命のつながりを実感しやすいもの	④ 児童の夢が広がり多様な活動が生まれるもの

3 小学校学習指導要領解説生活編の「生活科の目標」の「教科目標の趣旨」には、「自立し生活を豊かにしていくことは、生活科における究極的な児童の姿である。」と示されている。生活科では、創設以来、三つの自立への基礎を養うことを目指してきたが、この三つの自立とは何か、それぞれ書きなさい。